



新



朗



読



杉山直



杉山直 (すぎやまちよく)
 Jリーグジュビロ磐田 スタジアム専属DJ
 2010年「ゲートの詩、朗読コンテスト/準優勝」
 「表現・伝達・暗誦」を芸術的レベルで語ります。
 今回は、新朗読の新たなページを地元高校生と描きます。

【上演予定作品】
 ・羅生門 (芥川龍之介作)
 ・桃太郎 (芥川龍之介作)
 他

【出演協力】
 ・藤枝東高等学校放送部

平成23年3月21日 (月/祝)

高校生による創作朗読と、杉山直の新しい表現による朗読の世界

会場：市民ホールおかべ 開場 13:00
 〒421-1131 静岡県藤枝市岡部内谷601-3 開演 13:30

新朗読 × 杉山直

【入場料】全席自由 一般 1,500円
 高校生以下 800円
 1月25日 9:00～ 発売開始
 藤枝市民会館1階受付窓口
 営業時間：8時30分から19時00分
 (054-643-3931)
 [プレイガイド]
 市民ホールおかべ(054-667-3755)
 島村齋文堂(054-635-1305)
 TSUTAYAすみや静岡本店(054-251-1233)
 すみやグッディ藤枝店(054-643-9511)



※駐車場の台数に限りがありますので、乗り合い、または公共交通機関をご利用下さい。

～新朗読による表現に寄せて～

杉山直

私はまず、新朗読のための本を何百回と読みます。本を丁寧に読み進め、自然と口ずさむようにして少しずつ覚えていきます。それによって情景や気持ちの多彩なイメージが次々に思い描けるようになってくるのです。不思議なことにだんだん目で読まなくても見えてくるものがポロッと出てくるんです。それは多分、作家の「ことば」に関わる姿勢と本の底に隠れ輝く本当の心です。肉薄してくる「ことば」と「心」を口先や文字づらだけでは伝えられないでしょう。命がけで考え抜いて書いた人の文字を、私が「声」で表現するとしたら・・・これもまた命がけです。覚えることで体内に取り込み、ことばを届ける。新朗読の基本です。本に向かうよりもやはり皆さんに顔を向け「声のことば」を通して全身で感じとっていただきたいのです。作家が、表現者が、どんな気持ちでいるのか・・・相手の気持ちがわかると、きっと優しくなれるのです。自分がどう行動すべきか、したいのかがわかってくるのです。そして人は、その行動とともに感情の表現を「声のことば」を使ってするというのを改めて考えてほしい。私は、未来のよりよい「人と人」「人と本」の関わりのために、新朗読しています。

お問合せ 藤枝市民会館 TEL 054-643-3931
 藤枝市岡出山1-11-1
 主催：藤枝市・藤枝市民会館指定管理者㈱日本シアタサービス
 後援：静岡新聞社・静岡放送